

梶木敏巳の人生 風のままに

⑦

ニューヨーク、ハワイ、パリ: 毎年カジキスジョウ(Kajiki Show)に14年間を費やしています。その媒体になったプリザードフラワーで、フランス国会元老院(セナ)に東洋人



左から2人目が筆者

で初めて「エコサミット」で招かれます。元パリ市長で第5区区長の国会議員ジャン・チベリ氏は、パリで借りたマンションの10年の大家さんでした。バリの知人で親家バロニクさんがホームパーティーにチベリ氏を招きます。

そして、プリザードフラワーの産地コロンビアはその普及に熱心です。私は訪問団一行を率いて、コロンビアを訪ねて、コロンビアの歴史を学んできました。元パリ市長で第5区区長の国会議員ジャン・チベリ氏は、パリで借りたマンションの10年の大家さんでした。バリの知人で親家バロニクさんがホームパーティーにチベリ氏を招きます。

政治の裏側からのスタート

交に貢献できてプリザードフラワーに感謝ですね。イベントの実施には、選挙スタッフや大学時代からインフラプロジェクト主催、ウエディングプロデュース会社の運営などの経験が役に立っています。一家離散に近い形で高校3年まで唐津に住み、父亡き後に福岡から東京へ、そして明治学院大学4年生の途中で病でUターン。その後福岡で飲食店でアルバイトしていた頃に、母が昼は事務員で夜は中居で働きます。中居でいた果知事側近客から、息子の私に選挙スタッフの声を聞かされた。いろいろな

が掛かります。母は釜山で生まれ、釜山高橋から釜山銀行へ就職。そして唐津に引き揚げた結婚して5人家族になりました。しかし父の宝飾事業の破綻から、一家離散し再び福岡に。そして78歳の千葉と、私の近くに常に住み、92歳で亡くなりました。天寿といえども切ないですね。18歳の時に父が亡くなった前日に、「母を頼むな」と言った言葉が頭によぎります。母の一人暮らしを経営的に見て来た私に、母は88歳の時、今が一番楽な時だと言っていました。遺言状を書いていました。そして亡くなる1年前に覚悟したのか、「言っておく」と言っていました。

〈寄稿〉

私は昨年11月11日の当紙面で「米国在住の受給者を悩ます日本の年金3つのハード」を説明しました。その一つに、WEP (Windfall Elimination Provision) 棚た排除条項) の減額の対象外である国民年金が誤って減額対象として処理された場合、修正手続きがなかなか進まないケースが増加していることを取り上げました。

NY総領事館へ訴えよう 国民年金の実質減額の是正を!



海外年金相談センター 市川俊治
http://nenkinchikawa.org
E-Mail: shunjiichikawa@gmail.com
〒162-0067 東京都新宿区富久町15番1-2711号
TEL&FAX 03-3226-3240

その後この記事をお読みになった方から日日本政府に働きかけてこの事態を解決してほしいとの励ましもいただきました。本件の日本国内の窓口は、年金に関するものから本来は厚生労働省国際年金課ですが、本件は外国制度への要望ということで、まず外務省北米2課が窓口と判明。1月17日北米2課の担当者との面談し、資料をもとに状況を説明し、対応を依頼しました。その後毎月担当者にEメールで進捗状況の確認をいたしてはいますが、回答がある時は「何か進展あればご連絡させていただきます」という状態です。6月にいただいた返事に、「関係省庁にも聴いておりませんが、なかなか一筋縄ではいかない」とのコメントがあり、6月18日厚生労働省国際年金課に電話をして本件直接お会いして説明をさせてくださいと申し入れました。残りの12月16日当日紙面に投書してくださったシエル・ジョージへ同様の趣旨の投稿をしていただければと存じます。

意見広告 ●海外から歴史問題を考えるシリーズ 13

捏造された「慰安婦の歴史」といかに戦うか。

今まで述べてきたように、慰安婦が軍や警察によって強制連行されて性奴隷とされ、悲惨な生活を余儀なくされ、終戦時にはほとんども虐殺されたとする韓国系や中国系の団体が宣伝している歴史認識は、決してその正しさを証明する歴史の資料がないのである。我々はロサンゼルスで歴史の勉強会をしてきた時に、そのような結論に達した。そうしているうちに、ロサンゼルスで慰安婦像を市内の公園に建てるという話が出た。2013年7月に初めてあった。7月9日には市庁舎で公聴会が開かれた。勉強会の関係者から反対の人に呼び掛けられたので、公聴会に集まった人たちは殆ど日本人であった。意見陳述では29名の人が反対意見を述べ、わずか7名の韓国人系の人々が賛成意見を述べた。しかし、市議員の投票では、4対1で、議案が承認されたのである。公聴会では、単なる儀式で、事前に韓国系団体に説得された議員たちは一般市民の意見に関わらず、彼らの意見を表明したのである。そこで、7月30日の慰安婦像の除幕式となった。米国における最初の慰安婦の像である。このように慰安婦像の設置に日本人はいかに対処すべきであろうか。この像の設置後に数多くの動きがあった。一つは、反対署名を集められた。かなりの署名が集められた。それを市長及び市議員に提出した。しかし、市議員に提出された。市議員のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。市議員15人位のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは400以上の署名を集めて、市議員のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。

長に面会を求めたが、拒否された。日本の新聞などで、慰安婦像の設置が、韓国系や中国系の団体の執拗な抗議が、カリフォルニア州の歴史認識をめぐって、韓国系や中国系の団体が、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。

歴史の真実を求める世界連合会 THE GLOBAL ALLIANCE FOR HISTORICAL TRUTH (GAHT) www.gahtjp.org

カリフォルニア州グレンデールのケース

慰安婦が軍や警察によって強制連行されて性奴隷とされ、悲惨な生活を余儀なくされ、終戦時にはほとんども虐殺されたとする韓国系や中国系の団体が宣伝している歴史認識は、決してその正しさを証明する歴史の資料がないのである。我々はロサンゼルスで歴史の勉強会をしてきた時に、そのような結論に達した。そうしているうちに、ロサンゼルスで慰安婦像を市内の公園に建てるという話が出た。2013年7月に初めてあった。7月9日には市庁舎で公聴会が開かれた。勉強会の関係者から反対の人に呼び掛けられたので、公聴会に集まった人たちは殆ど日本人であった。意見陳述では29名の人が反対意見を述べ、わずか7名の韓国人系の人々が賛成意見を述べた。しかし、市議員の投票では、4対1で、議案が承認されたのである。公聴会では、単なる儀式で、事前に韓国系団体に説得された議員たちは一般市民の意見に関わらず、彼らの意見を表明したのである。そこで、7月30日の慰安婦像の除幕式となった。米国における最初の慰安婦の像である。このように慰安婦像の設置に日本人はいかに対処すべきであろうか。この像の設置後に数多くの動きがあった。一つは、反対署名を集められた。かなりの署名が集められた。それを市長及び市議員に提出した。しかし、市議員に提出された。市議員のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。市議員15人位のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは400以上の署名を集めて、市議員のグループが慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。

この動きに対して韓国系及び中国系の団体の執拗な抗議が、カリフォルニア州の歴史認識をめぐって、韓国系や中国系の団体が、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。彼らは市町村の意見を代表して、慰安婦像を撤去することを求めた。

歴史の真実を求める世界連合会 THE GLOBAL ALLIANCE FOR HISTORICAL TRUTH (GAHT) www.gahtjp.org